

「竹島の韓国漁船」は領海侵犯か

調査の上 嚴重抗議

小瀧外務次官語る

【東京】隠岐島に属する竹島で去る五月二十八日韓国漁民が操業しているのを県水産監視船「しまね丸」が発見、県では外務省に韓国漁船の領海侵犯として報告、地元民もこの成行を注視しているが三日小瀧外務次官は本問題についてつぎのとおり語った。

島根県からの報告によると監視船舶長が韓国漁民について調査したところ本年四月ごろから海草採取を行っているが、外務省としては慎重を期するため近日中に船長を招き事実について詳細聴取、そのうえで韓国側に領海侵犯として嚴重抗議を行

う。李ラインの内側に竹島は入っているが、韓国の一方的措置による李ラインは日本側で認められておらず、また日米行政協定による軍事施設の中に竹島は含まれている点からも明らかに国連ならびに米國は同島を日本領と

して確認しているわけだ。四月ごろまで米軍が軍事施設として活用していたが、当分使用しないと外務省に通知して来ていることも日本領たることを裏付けている。侵犯事実を確認の上抗議する方針である。